

**日本ロールシャッハ学会主催
第9回ロールシャッハ研修会 開催案内**

「現場で役立つロールシャッハ法の実践ーロールシャッハ法の有用性ー」

事例のアセスメントを行い、その結果を臨床にいかにか活かしていくかということは、臨床心理士の日常業務の基本であり、永遠の課題でもあります。日本ロールシャッハ学会では、今回もスコアリングシステムの違いを超えて、より具体的・実践的なロールシャッハ法の理解と解釈を行う研修会を企画しています。ロールシャッハ・テストの読み取りから、ケース理解、テスト・バッテリーの活用の仕方、査定から心理面接への橋渡しの仕方等、じっくり時間をかけて検討していきます。臨床に役立つアドバイスをめざして、講師・スタッフ一同、日々研鑽を積んで準備しております。

向暑の季節京都で、皆様の参加をお待ちしています。

平成27年11月吉日

日本ロールシャッハ学会主催第9回ロールシャッハ研修会
準備委員長 小海 宏之

◇ 研修会プログラム

I. 期日：平成28年6月26日（日） 10:00～16:30（受付 9:30～）

II. 会場：花園大学（受付：自適館1F）
（京都府京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1）

III. 日程

受付	9:30～10:00	
分科会	10:00～13:00	4名のコメンテーターによるケース検討（A～D）
	13:00～14:00	昼食
	14:00～15:00	コメンテーターのまとめと質疑
	15:00～15:20	休憩
全体会	15:20～16:30	「現場で役立つロールシャッハ法の実践ーロールシャッハ法の有用性ー」

IV. 定員 130名（先着順）

V. 受講資格 「臨床心理士」有資格者、大学院生、ロールシャッハ法を業務として扱い、守秘義務の課せられている方。

VI. 参加費	日本ロールシャッハ学会正会員	6,000円
	日本ロールシャッハ学会正会員以外の臨床心理士	7,000円
	大学院生	5,000円
	その他守秘義務を持っている方	7,000円

VII. 研修会の内容と講師：A, B, C, D のいずれかの分科会に参加していただきます。皆様のご希望に沿うよう調整いたしますが、会場の都合上ご希望に添えない場合もありますのでご了承下さい。

分科会： A コメンテーター：寺嶋繁典先生（関西大学）

「ロールシャッハ・テストを中心にした投映法の内容分析—段階的内容分析の実際—」

投映法の所見は、形式分析を中心にしながらも、内容分析の結果も加味して作成されることが多いと思います。本研修では内容分析を段階的に行いながら、結果の整理を行う方法をご紹介します。

*ロールシャッハ・テスト単独、または同テストと併せて実施された他のテストも含めて事例を募集します。

B コメンテーター：餅原尚子先生（鹿児島純心女子大学）

「トラウマ（PTSD等）のロールシャッハ反応」

外傷的体験に直接触れるとフラッシュバックを生じさせてしまいますが、今回は、ロールシャッハ反応からトラウマの痕跡を模索してみたいと思います。

*トラウマ（PTSD等）に関する事例を募集します。

C コメンテーター：古井由美子先生（愛知医科大学病院）

「自殺に傾きやすい人への活用」

自殺ハイリスク者のロールシャッハ・テストから、その心理特徴を把握することで、適切な支援方法につなげたいと思います。

*自殺に関連がある事例を募集します。

D コメンテーター：西見奈子先生（白亜オフィス）

「心理面接導入におけるロールシャッハ法の活かし方」

ロールシャッハ法からどのように見立てをおこない、どのような心理面接につなげるのか、その導入部分における考え方を精神分析の視点から学びます。

*ロールシャッハ施行後、心理面接を導入した事例を募集します。

中断事例でもかまいません。

全体会： 「現場で役立つロールシャッハ法の実践—ロールシャッハ法の有用性—」

*各分科会の報告／シェアリングから上記テーマにつなげた質疑応答

VIII. 検討事例の募集：分科会 A, B, C, D で事例を1例ずつ募集します。

事例はロールシャッハ法を中心に原則、テスト・バッテリーのある事例を募集します。事例提示を希望される方は200字以内で概要をまとめて、研修会事務局宛に平成28年4月25日（月）までに、メールにてお申し込み下さい。所属、連絡先、ロールシャッハ経験年数を明記の上、プライバシーに十分配慮して、Microsoft Word ファイルにてお送りください。

IX. 参加申込方法：

「申し込みフォーム」に必要事項を記入して、メールにてお申し込み下さい。

参加申込期限は平成28年6月12日（日）です。受付は先着順とします。受講の可否については後日、研修会事務局よりメールにてご連絡いたします。

参加費は参加確定の連絡通知（メール）受領後に、郵便局通帳、または郵便局備え付けの用紙を用いて、**平成28年6月22日（水）[当日消印有効]**までに下記の口座にご送金下さい。振り込み確認後参加確定となります。**参加当日は振り込み控え**を必ずお持ち下さい。

いったん振り込まれた費用は返金出来ませんのでご了承願います。

郵便口座番号 記号12400 番号2044831
(他行より振り込まれる場合は、以下へお願いします。名義は同一です)
ゆうちょ銀行普通預金 店名(店番): 二四八(248) 口座番号0204483
加入者(名義) 日本ロールシャッハ学会主催研修会

X. 宿泊・昼食: 各自適宜手配して下さい。会場内は飲食可能です。クロークはありません。

X I. 臨床心理士資格認定協会の研修ポイント（2ポイント）が認められています。

(日本臨床心理士資格認定協会 教育・研修規定別項・第2条(3)「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」として)

X II. 研修会に関する連絡先

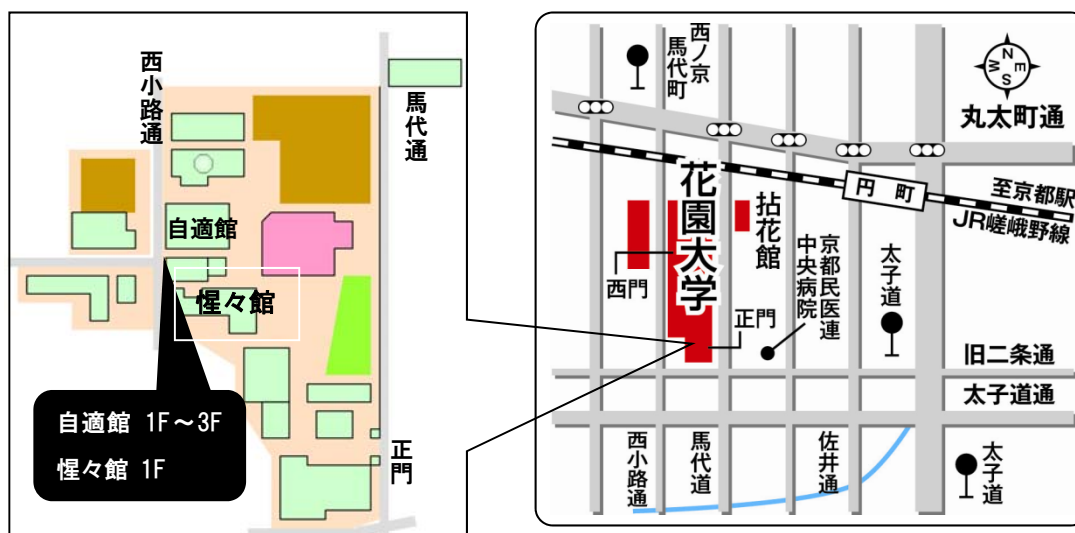
日本ロールシャッハ学会主催第9回研修会準備委員会事務局

準備委員長: 小海宏之

事務局: 花園大学社会福祉学部臨床心理学科

アドレス: ror2016@hanazono.ac.jp

【研修会場】花園大学へのアクセス方法



【京都駅より】

JR 嵯峨野線「円町」下車 徒歩8分

【阪急西院駅より】

京都市バス「太子道」下車 徒歩5分

※花園大学へのアクセスは、下記、ホームページ「大学へのアクセス」をご参照ください。

<http://www.hanazono.ac.jp/access>

【申し込みフォーム】メールでお申し込みください。

(下記項目をそのままメールにご記入ください。)

日本ロールシャッハ学会主催 第9回ロールシャッハ研修会に申し込みます。

宛先：花園大学社会福祉学部臨床心理学科 小海宏之宛

(〒604-8456 京都府京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1)

申し込み先アドレス：ror2016@hanazono.ac.jp

- 1) 氏名 (フリガナ) :
- 2) 住所 (連絡先) : 〒
- 3) メールアドレス :
- 4) 電話 : (勤務先 ・ 自宅)
- 5) FAX : (勤務先 ・ 自宅)
- 6) 所属 :
- 7) 職種, または大学院生などの別 :
- 8) 臨床心理士登録番号 :
- 9) 日本ロールシャッハ学会員で (ある ・ ない)
- 10) 分科会の希望 (ご希望順をご記入ください。)
 - A. 寺嶋繁典先生 ()
 - B. 餅原尚子先生 ()
 - C. 古井由美子先生 ()
 - D. 西見奈子先生 ()

申し込み締め切り 平成28年6月12日(日)